

平成29年度 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

1. 日 時 平成29年12月16日（土）14時～18時（受付13時30分）

2. 会 場 青森市民病院 3階大会議室

駐車場は第3駐車場をご利用ください（駐車券は会場にお持ちください）

3. 参加費 無料

4. プログラム

① 14：00～15：00 技術講演 1

『マンモグラフィにおける撮影技術 』

北福島医療センター 平井和子 先生

② 15：15～16：15 技術講演 2

『デジタルマンモグラフィと品質管理』

東北大学病院 斎 政博 先生

③ 16：30～18：00 討論会

『乳がん検診啓蒙は進んだのか？』

・ ショートムービー 『一枚のコイン』 上映 （軽食を準備します）

・ 市民運動の立場から

特定非営利活動法人あおもり男女共同参画をすすめる会 理事長 千田 晶子

・ 診療放射線技師の活動

公益社団法人 青森県診療放射線技師会 片岡 郁美

同上

川嶋 柳子

5. 申込方法

別紙申込用紙に記載の上、平成29年12月8日（金）までFAXで申し込みください。

青森県診療放射線技師会 FAX 017-763-0934

6. 情報交換会のお知らせ

旬亭 浜まち 〒030-0802 青森市本町2-6-13

電話 017-723-0480

会費 一人 5,000円(予定)

この件に関する問い合わせ先

青森市民病院 医療技術局 稲葉孝典

017-734-2171 (PHS9501)

会場案内



駐車場は第3駐車場をご利用ください（駐車券は会場にお持ちください）

討論会

『乳がん健診啓蒙は進んだのか？』

青森県の平均寿命は、男女ともに全国最下位で、がんによる死亡率が高いことが、平均寿命に大きく影響しています。平成24年において、男性では胃がんにかかる人が最も多く（1位：胃がん、2位：大腸がん、3位：肺がん、4位：前立腺がん、5位：肝臓がん）、女性では大腸（結直腸）がんの罹患数が最も多く、乳がんがそれに次いで多い状況（1位：大腸がん、2位：乳がん、3位：胃がん、4位：肺がん、5位：膵臓がん）でした。青森県では、がん罹患率が全国平均並みとなっているにも関わらず、全国に比べて人口当たりのがん死亡率が高く、全国に比べ、限局（つまり、最初に発生した臓器以外に全く広がっていない状態）でがんが発生している割合が少ないことがわかります。言い換えると、進行してからがんが発見される割合が高く、早期発見が少ないことがわかる。

県は、がん検診受診率等の向上とがん検診の精度管理及び質の確保のため、検診に関する県民の理解促進と計画的かつ効率的な受診勧奨の推進、科学的根拠に基づくがん検診の推進に取り組んでいる。

（青森県がん情報サービスホームページより抜粋）

本会は、平成23年に乳がん健診啓蒙ショートムービー「1枚のコイン」DVDを青森市民団体と共同で製作した。9月に青森市で開催された日本診療放射線技師総合学術大会の市民公開講座で制作発表した。その反響は大きく全国の診療放射線技師会が協力または問い合わせがあり、DVDを配布した。今年度の全国大会（函館市）において、日放シンポジウム5（がん対策の推進）の中で、公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 前会長 藤田 仁氏は、「乳がんから女性をまもろう！ -13年間のキャンペーン活動を通じて-」の中で、「1枚のコイン」DVDを紹介した。その後、東京都をはじめ数件問い合わせが本会にあったことから、DVDの発行以後の継続的な啓蒙活動は必要だと痛感した。

討論会では、ショートムービー『一枚のコイン』上映の後、以下の方々に発言をいただいた後に、参加者と診療放射線技師が取り組むべき乳がん検診啓蒙について討論したい。

- ・市民運動の立場から

特定非営利活動法人あまもり男女共同参画をすすめる会 理事長 千田 晶子

- ・診療放射線技師の活動

公益社団法人 青森県診療放射線技師会 片岡 郁美
川嶋 柳子